

27年12月分

問屋、仲買・小売商の先行き動向調査

1. 調査実施期間

平成27年12月1日～ 27年12月10日

2. 調査実施方法

東京、大阪、名古屋の問屋、仲買・小売商に対し、アンケート調査票を送受することにより実施した。
12月分の回答企業数は42社である。

3. 判断指数の算出方法

各調査項目について以下の方法でウェイト・ディフュージョン・インデックスを算出した。

Weight.D.I.(ウェイト・ディフュージョン・インデックス)={「増加」の評価を行った回答の割合}×2+{「やや増加」の評価を行った回答の割合}-{「減少」の評価を行った回答の割合}×2-{「やや減少」の評価を行った回答の割合}÷2
したがって、この割合がゼロの場合はその増加と減少が等しいことを示し、プラスになるほど増加が多く、逆にマイナスになるほど減少が多いことを示す。

4. 調査結果の概要

(1) 荷動き動向 Weight. D. I.

品目		27/12月	28/1月	28/2月
仕入動向	国産材	△ 1.5	△ 14.7	△ 3.1
	外材	△ 2.6	△ 14.1	△ 4.1
販売動向	国産材	△ 2.9	△ 14.7	△ 4.7
	外材	△ 3.9	△ 15.4	△ 1.4
在庫動向	国産材	0.0	△ 8.8	3.1
	外材	△ 4.1	△ 14.9	△ 4.3

・製材品の仕入及び販売は、国産材、外材共に3ヵ月連続して減少。

・製材品の在庫は、国産材の12月が横ばい、28年1月は減少、2月は微増。外材は3ヵ月連続してやや減少。

(2) 価格動向 Weight. D. I.

品目	27/12月	28/1月	28/2月
スギ正角(グリーン)	0.0	0.0	0.0
スギ正角(KD)	2.0	0.0	2.2
ヒノキ正角	△ 2.0	△ 2.0	0.0
ヒノキ土台角	0.0	△ 2.1	2.3
米ツガ正角(現地挽)	4.8	2.4	2.4
米ツガ防腐土台角	2.2	2.2	0.0
米ツガ割物(現地挽)	4.5	0.0	△ 2.3
米マツ平角	△ 2.1	0.0	2.3
北洋アカマツタルキ(現地挽)	9.6	5.8	2.1
ホワイトウッド集成管柱	9.6	1.9	2.1
レッドウッド集成平角	2.1	2.1	0.0
型枠合板(輸入)	8.7	2.2	4.8
針葉樹構造用合板	41.3	28.3	7.1
針葉樹構造用合板(厚物)	37.5	27.5	8.3

・スギ正角(グリーン、KD共)価格は保合ないしやや強保合。ヒノキ製材品はやや弱保合ないし保合。

・米ツガ製材品はやや強保合ないし保合。米マツ平角は保合。

・北洋アカマツタルキの良材は入荷少なくやや強含み。
・WW集成管柱、RW集成平角はやや強含みないし保合。

・型枠用合板はやや強含み。針葉樹構造用合板は品薄により強含みだが、28年2月はやや強含みに転換見込み。

(3) モニターからのコメント

<荷動き動向>

仕 入 れ 動 向	<p>東京 (米材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none">・米マツ一般材丸太では、US物11月積み輸出価格は保合となったが、US、カナダともに産地丸太の相場は若干下げている。中国向け輸出が大幅に減少しており、現地の伐採意欲は低下している。 <p>(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none">・12月もロシア材、欧州材、米加材の入荷少なく欲しいものがない状況で、1月まで仕入れ少なく2月になれば少しずつ増加の見込み、しかしロシア材、欧州材は仕入れコストが高いためどこまで買うか難しい状況、米加材は現在採算合わない状態の中、安値なものしか買えない。 <p>(集成材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none">・今のところ仕入れに問題なし、ちゃんと手当て出来ている。但し、RW中断面の納期に時間がかかる。 <p>(中国・南洋材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none">・現在は仕入ストップしたいが、多少はつきあっている。・為替の動向に注視。・産地雨季入りで原木搬出は影響ないが、伐採は今後遅れが出る様子。 <p>(広葉樹等問屋)</p> <ul style="list-style-type: none">・冬場の仕入時期のため買入れ先行。価格は産地について行くしかない。 <p>(国産材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none">・新材が出始め、良材は積極的に仕入れる。・スギ小割の入荷に時間がかかる。アカマツタルキの上級品がなかなか入ってこない。 <p>(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none">・アカマツに良材がなく、針葉樹はトラック不足で品物が少ない。・11月決算期不調で仕入れ控えたい。・毎年、年末や工期の終わりでかけ込みで忙しくなっていたが、ここ2,3年尻すぼみでかえって静かな年末だった。今年は忙しい訳ではないが、仕事がない訳でもなく最近では動いている年末だ。・アカマツ3m、45×36の12月分商社割当限られる。次の1月分の数量確保に望みをかけるが？・今月が決算で仕入れを控えている。・エゾタルキを中心に仕入れを増やした。 <p>東海 (外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none">・先月に引き続きP.C工場の稼働は上向いているが、材料の入手は比較的しやすい。WW-KD羽柄材の入手はやや困難。 <p>(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none">・12月、1月相場の上昇気配感じられず、不足材のみ補填する。2月が一番安いと思うので仕入れを増やす。
-----------------------	--

販 売 動 向	<p>東京 (米材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none">・米マツ一般材丸太は、京浜マーケットではメーカーへの平角注文が大きく減少しており、丸太消費が進まないことから、問屋も新材入荷のタイミングを計りかねている。 <p>(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none">・11月下旬から不振です。・12月実働日数少なく売れる材もないため販売数量は減少、また忙しく動いているのはプレカット工場と大手ビルダーぐらい、マンションも凍結している現場も出てきている。町場の仕事は引き続きない状況。 <p>(集成材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none">・11月は順調に売上げが上がる。11月後半は伸びず。 <p>(中国・南洋材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none">・多少上向き。・年末に向けてラワン注文材の引合いは増えている。メルクシFJLの荷動きは順調。・造作材中心に細かい注文が続く。 <p>(広葉樹等問屋)</p> <ul style="list-style-type: none">・年度末工事に向けて多少は販売が伸びそう。価格転嫁はなかなか難しい。 <p>(国産材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none">・細かいがスギ材は枠材関係の動きが良い。・秋需最盛期とあっていくらか荷動きは上向きようだ。価格を動かすまでではない。 <p>(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none">・リフォームは年内落ち着くのが早かった。新築など大きな現場は引き続き動いている。・12月～2月は実働少なく、期待出来ない。・価格動向は、輸入の合板など真面目に対応してくれる仕入先は-¥10、-¥20と為替の影響を価格に反映して
------------------	--

販売動向	<p>くれている。針葉樹構造用合板 24mm が欠品という程ではないが、品薄のようだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タモ、スプルースの役物挽材価格が相変わらず上昇し、一定しないので売価に苦慮する。 ・11月まですごく忙しかったが、今月はもう終わりのムードになっている。見積りは来年のものばかり！ ・国産材・外材共に動いてはいるが、今一步伸びに欠ける。 <p>大阪 (仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施主さん付き建売住宅あり、12月、1月は忙しくなりそう。マンション材 LVL 間柱を現場納品できた。 ・アカマツ、WW の販売がたまたま重なったため、通常月より売上増となった。 <p>東海 (外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・針葉樹合板は少々納期がかかる。 <p>(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・非常に忙しい。 ・12月～1月の販売量の見込みは変わらず、2月は未だ見えない。 ・12月以降2月までは、冬季のため販売増は見込めない。
在庫動向	<p>東京 (米材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京浜港での丸太の不良在庫は見当たらず、メーカーの保管在庫が目につく。役物製材品も入荷減から、不良在庫は見当たらない。 <p>(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・12月は入荷少なく減少、来春も荷動きに不透明感があり、先物価格も高値となっていることから契約を多く出来ない状況、必要な物以外は在庫を持っていない状態が続くと思われる。 <p>(集成材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・例年1月から3月は売上げ減少するので、在庫を減らす予定。 <p>(中国・南洋材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・何年か振りかの在庫過多。 ・入出荷のバランスは取れている。特に荷余りの商品はなし。 ・若干、減少。 <p>(広葉樹等問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・寸法ごとに欠品出そう。在庫は努力したい。 <p>(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・決算に合わせて在庫を整理したいが、品薄の外材、針葉樹合板は減らせない。 ・変わらず。 ・エゾタルキの流通が悪いため在庫を増やした。外材は変わらず。 <p>大阪 (仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内装化粧（上小無節）の増加あり。 <p>東海 (仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不足気味の WW も当面の在庫量は確保した。 ・12月、1月は当用買いする。2月、3月に備え在庫量を増やす。

〈価格動向〉	
スギ正角	<p>東京(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・WW管柱が少なく価格アップで、引っぱられているかも。 ・持合い。 <p>東海(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・冬季は建前少ないと思うので、構造材は動きが悪く相場は動かない。
ヒノキ正角 土台角	<p>東京(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・変わらず。 ・保合い <p>東海(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多少動きは良くなっているも、価格は横ばい。 <p>東海(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヒノキ正角は安値安定。土台角は11月～12月に若干の値下げ。 ・正角は、12月～2月、冬季のため構造材の動きが悪いと思う。土台角は12月～1月は弱いと思うが、2月～春需要の先駆けで先ず土台から動きが出て少々相場強くなると思う。
米ツガ	<p>東京(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・米ツガ正角は入荷量少なく円安もありコストは上昇しているが、荷動きは良くなく持合い。米ツガ防腐土台角は原料コストの上昇などもありメーカー各社値上げの方向だが、大手プレカット工場には値上げが通りづらく相場は保合い。米ツガ割物は入荷少なくコスト高となっているが、荷動きも良くなく、他の樹種への変更も出て来ているため値上げが厳しく相場は保合～強保合。 <p>東京(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3m材、36×45少ない。他は変わらず。 ・米ツガ関係がやや強い予想だが、来月以降は落着きそう。 <p>東海(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・やや入荷少ないらしい。価格は横ばい。
米マツ平角	<p>東京(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・構造材は、12月は不振のようです。 ・原木コストの上昇と円安でコスト上昇も、RW積層などとの競合や最大手が値上げをしないため保合い状態が続いているが、大手が値上げなどとなれば一斉に値上げとなる。 <p>東京(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・変わりなし。 ・持合い。 <p>東海(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・横ばい。 <p>東海(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現状、動きなし。
北洋アカマ ツタルキ	<p>東京(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上級材の入荷は極端に少なく材があれば強いが、その他のグレードは荷動き少なく保合い、1月末から少しずつ入荷増もコスト高の物入荷、値上げが出来るか難しい局面。 <p>東京(合板問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・在庫はそれ程多くはないが、価格は保合。 <p>東京(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・価格変わらないが、品質低下。30×40 3m少ない。 ・横ばいだが、30×40 3m物品薄。 <p>東海(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・横ばい。 <p>東海(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・やや供給不足により若干の値上げ予想。

WW・RW 集成材	<p>東京(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・RWは、冬場は販売不振だが価格は不変。 ・WWはプレカットの荷動き良く強含みだが、国内メーカーの足並みそろわず、値差が出ているが強含みの展開。RWは輸入材、国内メーカーとの競合もあり荷動きは良いので、値上げのタイミングにもかかわらずなかなか値上げが通っていない状況、採算ベースは厳しい状況が続いている。 <p>東京(集成材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・RWは納期がかかるようになってきた。 <p>東京(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・WW間柱小サイズが手当て出来ない。 ・WWは2月になれば落ち着くか？RWは変わりなし。 ・WW集成管柱は少しながら強い見方あり。 <p>東海(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・WWは@/本 1,820円から。RWは横ばい @/m³ 57,000~58,000円。
合板	<p>東京(合板問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・型枠用合板の港頭在庫・入荷とも多い。 <p>東京(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・針葉樹構造用合板の品薄は1月に入っても続く見込み。 ・型枠用合板は変わりなし。針葉樹構造用合板9mmがない、問屋によってバラツキがある。 ・針葉樹構造用合板12mm 3×6は品薄で上昇中。 <p>東海(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・針葉樹構造用合板はやや上昇か？ <p>東海(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・針葉樹構造用合板は月ごとに値上げあり、まだ先高感あり。